

長崎大学生協 留学生企画

第014号
(通算599号)



[国際貢献]

取り組み概要

日時：12月20日

場所：長崎大学構内

参加者数：約50名

組合員の反応：留学生だけでなく、日本の学生や地域の人々も多く参加されていました。

背景や概要：大学主催の留学生向けの文化体験イベントで、Chōyoka（組織部）ブースを出展しました。大学生協の食堂は、参加者にお雑煮などをふるまいました。

01 大学と協力して、留学生のための体験ブースを設置

年末年始、日本の学生は帰省しますが、留学生は母国に帰らないため、さみしい想いをする学生が多くいたそうです。そこで、**年末に何か思い出に残るようなイベント**をしたいという大学の留学支援課の方の想いから始まりました。Chōyoka（組織部）は企画運営の面でノウハウがあり、**現役学生の視点で企画を作ってほしい**ということで、協力することになりました。



02 1人1人が屋外でも取り組みやすいような、体験ブースづくり

Chōyoka（組織部）では、書道体験ブースを設置しました。当日は、見本や持ち帰り用のセットを準備し、**体験を持ち帰りやすい仕組み作り**が行われていました。

また、体験会中も**参加者1人1人とコミュニケーション**を取っていて、終始楽しそうな雰囲気で行われていました。



03 食堂で実際に提供しているメニュー&日本らしい温かい食べ物の提供

当日は“長崎大学生協”としてもブースを設置し、お雑煮、年越しそば、白玉ぜんざい、コーヒー&ケーキセットを大学の補助も受け安価で販売していました。加えて、朝食で**提供している100円カレー**と同サイズのものを限定100食を無料配布していました。また、カレー提供時に、“**おいしかったらぜひ食堂で食べてみてください**”と声掛けをして、朝食利用促進が行われていました。



ご質問や[Q BK NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [河野莉子]
Kouno.Riko@univ.coop